



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

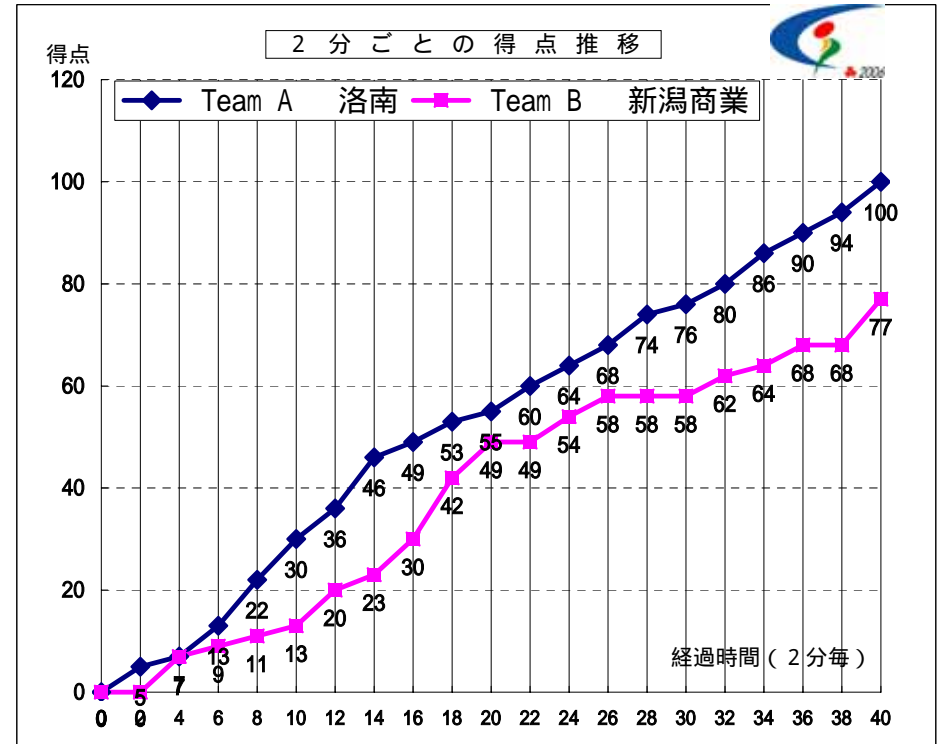
男子 準決勝

試合日 2006年8月6日
 開始時間 14:00
 会場 大阪府立体育会館
 コート Mコート
 試合順 3 試合目

Team A		Team B
洛南	100	77 新潟商業
京都府		新潟県

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	竹本 涼	18	0	3	8	10	2	4	1	1	1	2	2	0	1	1	37.5
5	湊谷 安珍久司	17	0	1	4	15	9	10	3	4	6	10	4	2	1	1	36.0
6	井関 慎平	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5.5
7	杵築 龍太郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5
8	深尾 峻平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	谷口 達朗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	谷口 大智	19	0	1	8	12	3	4	2	5	10	15	5	0	4	4	35.5
11	田村 晋	10	0	1	4	7	2	2	1	3	1	4	1	2	1	1	25.5
12	辻 直人	28	3	6	8	13	3	4	1	1	1	2	2	2	1	2	36.0
13	加藤 貴大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.5
14	柳田 将人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.0
15	比江島 慎	6	0	0	3	9	0	0	1	4	0	4	2	0	2	3	21.0
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	2	10	12				0	
合計		100	3	13	36	67	19	24	9	20	29	49	16	6	10	15	200
RATE			23.1%		53.7%		79.2%										

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	小林 純也	22	4	9	5	11	0	0	4	1	4	5	3	2	0	4	40.0
5	小林 和也	8	0	0	4	14	0	0	1	2	2	4	4	0	1	3	25.0
6	田中 憂希	18	2	6	6	11	0	0	3	1	2	3	0	1	0	0	40.0
7	内藤 潤一	6	0	1	3	6	0	0	4	0	5	5	1	2	2	1	23.0
8	伊藤 龍也	10	0	2	4	4	2	3	4	2	0	2	0	1	0	3	21.0
9	土田 賢大	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.0
10	横田 哲英	0	0	0	0	1	0	2	1	2	0	2	0	0	0	0	2.5
11	藤田 裕也	3	0	0	1	6	1	1	1	0	1	1	1	0	0	1	8.5
12	長谷川 智也	8	2	7	1	3	0	0	2	1	2	3	2	2	0	1	30.0
13	松浦 和城	2	0	0	0	1	2	2	1	2	0	2	1	1	0	0	7.0
14	小林 佑司	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	西片 翼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	2	6	8				1	
合計		77	8	27	24	57	5	8	21	13	22	35	12	9	3	14	200
RATE			29.6%		42.1%		62.5%										



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	17:57 19:10					
TeamB	7:11 13:53	27:55 33:49	38:21			

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

強豪校との対戦を制しながら順当に勝ち上がった優勝候補の洛南と、抜群の機動力を武器に今大会波に乗る新潟商業の一戦。新潟商業も高校生らしい瀟灑としたプレイで頑張ったが、高さ、パワーで圧倒した洛南が勝利。決勝進出を決めた。

第1P、両チーム共マンツーマンディフェンスでスタート。長身を活かしてインサイドを中心に攻める洛南、速攻とアウトサイドシュートを中心に攻撃する新潟商業が立ち上がり5分は互角の展開。しかし徐々に洛南が#5湊谷、#11田村のインサイドプレイや#12辻の3Pなどでペースをつかむ。残り2分18対9となり新潟商業たまたまタイムアウト。しかし流れは変わらず洛南がさらに点差を広げ30対13で終了。第2Pに入っても洛南ペースは変わらず。#4竹本、#12辻のアウトサイドや#10谷口のインサイドを中心に次々と得点を重ね、4分45対23となり、新潟商業はタイムアウト。これがゲームの流れを変える。#4小林、#6田中、#8伊藤を中心に3Pやドライブインによる連続得点で一気に点差は縮まり、55対49の6点差で前半終了。

後半出足、洛南が#12辻の得点で点差を広げ、3分62対49となる。その後しばらく一進一退の攻防が続くが、ファールの混んだ新潟商業に対し洛南はフリースローなどで加点。再び点差は広がり76対58で第3P終了。第4Pも洛南ペースは続き#5湊谷#15比江島を中心に点を重ねる。新潟商業も最後まで諦めることなく粘りをみせるが、最後は主力をベンチに下げる余裕の展開で洛南が勝利した。

主審	片 寄 達	副審	渡 辺 諭	戦評	田 尻 肇
----	-------	----	-------	----	-------

記録 東大阪市立日新高等学校バスケットボール部